

平成29年度病害虫発生予察指導情報  
対象病害虫：ナシ黒斑病

平成29年10月2日  
鳥取県病害虫防除所

表1 ナシ黒斑病の新梢葉の発病状況(平成29年)

地 区	新 梢 葉 の 発 病 率 <sup>1)</sup> (%)								
	6 月			7 月			9 月		
	本 年	前 年	平 年 <sup>2)</sup>	本 年	前 年	平 年 <sup>2)</sup>	本 年	前 年	平 年
鳥取市 1	4.1	2.4	0.7 <sup>3)</sup>	40.9	22.4	3.9 <sup>3)</sup>	46.8	18.9	4.3 <sup>3)</sup>
鳥取市 2	3.7	1.5	0.5	32.4	10.2	2.2	44.5	9.4	3.0
鳥取市 3	20.8	14.9	5.0	21.4	35.6	14.0	15.3	34.3	16.9
八頭町	0	0	0.3	6.3	2.2	1.3	10.2	5.1	3.4
湯梨浜町 1	6.1	3.8	0.6	6.0	1.4	1.2	7.7	5.1	2.0
湯梨浜町 2	0	1.1	0.9	0	3.4	0.6	6.2	5.9	1.5
倉吉市	0.6	0	0.4	4.7	4.1	0.9	12.4	4.9	1.3
園 試	2.6	3.1	1.8	20.4	5.7	8.3	47.1	4.2	19.5
琴浦町 竹ノ内	3.0	1.5	0.4	7.7	4.4	1.7	3.4	6.9	2.1
大山町 1 中山	0	1.1	0.3	2.6	0.5	2.4	5.2	1.5	4.8
大山町 2 名和	0.6	4.0	0.8	5.3	4.9	1.1	7.2	4.3	1.1
南部町	0.6	0	0.4	0	2.4	0.7	4.9	3.0	1.7
平 均	3.5	2.8	1.0	12.3	8.1	3.2	17.6	8.6	5.1

(注)

<sup>1)</sup> 1園当たり10新梢について全葉数及び病葉数を調査

<sup>2)</sup> 平成19～28年の平均値

<sup>3)</sup> 平成22～28年の平均値

<要約>

9月25、26、27日の調査では、新梢葉における発病率は平年と比較して高い17.6% (平年5.1%) であり、発生量は平年に比べて多かった。

<対策>

今後、収穫後の防除を行っていない園では収穫後防除を実施する。防除薬剤はアントラコール顆粒水和剤の500倍液等がある。